



郷土史入門講座

2019
3.16

生涯をかけ、私財を注ぎ込んでまで私立中学を作った豊田太蔵
彼の歩みと彼が生きた時代をふり返る。
教育の原点とは何か…

私立中学創設にかけた生涯

豊田太蔵とその時代

日時 3月16日(土)

午後1時30分～3時

場所 北栄町中央公民館(北条)講堂

講師 松本 薫氏

鳥取中央育英高等学校の創設者「豊田太蔵」の生涯を描いた作品『ばんどう』の著者小説家の松本薫氏を講師としてお招きし、郷土史入門講座を開催します。



〈プロフィール〉 松本 薫氏

米子市淀江町生まれ。

2000年「ブロッコはうす」で早稲田文学新人賞を受賞し、2005年「梨の花は春の雪」が市民シネマとして映画化される。「TATARU」「謀る理兵衛」「天の螢―十七夜物語」など、おもに鳥取県内の歴史をテーマにした小説を書いている。

「ばんどう―山陰初の私立中学をつくった男」は、2017年に発刊し、2018年度の鳥取県出版文化賞を受賞した。

現在、県立境高校、米子高校講師。NHK米子文化センター「小説・エッセイ講座」講師。



【問い合わせ】北栄町図書館 ☎0858-37-5515